

広報

いかた Ikata-

2023

2

NO.215

二十歳という人生の節目、大人としての門出を今日迎えた。幼いころから温かく見守ってくれた地域の方、お世話になった先生そして、たくさんの愛情を注ぎ支えてくれた家族。

多くの人の支えでこの舞台に立っている。私たちの中には、目標に向け日々勉強に励んでいる人、就職し毎日奮闘している人がいる。立場が違っても私たちは今を持って「大人」となった。社会人の一員として、自分の行動に責任を持ちこれからも前を向いて歩いていく。





[今月の表紙]

大人になった君たちへ

— はたちを祝う会 —

1月3日、生涯学習センターで「はたちを祝う会」を開催しました。式ではそれぞれ自己紹介を行った後、二十歳の抱負を堂々と述べました。会終了後、中央公民館3階研修室で自由談話が行われ、同級生との久しぶりの再会に声を掛け合い、晴れ着姿で記念撮影をする様子に、会場はたくさんの笑顔で賑わっていました。

これまで育てていただいたご家族をはじめ、お世話になった全ての方々への「感謝」の気持ちを忘れず、希望に満ちた夢の実現に向かって大きく羽ばたき、ご活躍されますことを心から願っております。

目次 - CONTENTS -

- | | | | |
|----|-----------------------------|----|-------------------------|
| 3 | 【特集】 地域でつくる心と体の健康づくり | 14 | 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 6 | フォトレポート | 15 | 健康ひろば / 子育てナビ |
| 8 | 町からのお知らせ | 16 | 教育ニュース |
| 10 | くらしのカレンダー | 18 | 図書館だより |
| 11 | 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 19 | 地域おこし協力隊通信 |
| 12 | 人権学習シリーズ / 広報文芸 | 20 | あの人この人 |
| 13 | 佐田岬民俗ノート / 国際交流「世界と話そう」 | | |

Medical × Music × Digital

地域でつくる

心と体の健康づくり



いい
フェ 憩の家
毎週水曜日
午後1時30分~4時

02

健康 × 音楽 × デジタル
二名津地区の事例
トピック2

01

支えあう地域づくり
集落のグループホーム化
トピック1





人と人との繋がりが続く町へ

「かつてのお互いに助け合いながら暮らす文化を取り戻したい ―」
そうして始まった『集落のグループホーム化』。
集会所などに集まり、コミュニケーションを図ることで、地域で支え合える暮らし。
そんな町づくりに向けた取り組みの一部を、皆さまにご紹介します。



TOPIC ① 集落のグループホーム化

現在、町内の人口は直近10年間で約2割減少し、65歳以上の高齢者が約半数を占める状況のなか、地域内での連帯感は薄れつつあります。

その中で始まった取り組みが「集落のグループホーム化」。集落のグループホーム化とは、集会所等を拠点に住民が集まり、住民同士がコミュニケーションを図ることで、互いに支え合える地域を作る取り組みです。その目的達成のために健康管理サービス、オンライン診療、孤食解消、買い物支援、ハイブリッド交通の5つの分野で実証実験を重ね、「IKATAモデル」の作成を進めています。今後は顔認証システムを導入し、デジタルを活用してデータを分析することで、町民の暮らし・福祉・産業など、あらゆる分野で地域を越えて取り組めるプログラムに発展させていくことを目指しています。

デジタルを活用して、伊方町に住む人のサービスの向上だけでなく、住民が集まるきっかけづくりを進めていくことで、人と人との繋がりを深め、地域住民の健康寿命の延伸に繋がり、何歳になっても楽しく健康に暮らせる町を目指しています。



- 1 指導をする大木アドバイザー
- 2 タオルを足にはさんで、尿漏れ防止のトレーニング
- 3 体を動かしながら楽しむ参加者

始まる前や休憩中には、血管年齢や体組成計で健康状態を確認。その後、保健師から結果をもとに食生活や運動についてアドバイスを受けました。計測をした方からは、定期的にこのように計測することで、病気を早め

様々な取り組みを行ってきた。12月19日には、雨天の中、30名ほどが二名津地区の体育館に集まり、医療に基づく健康な体づくり「メディカルフィットネス」を行いました。健康指導士の大木喜知トレーナー指導のもと、高齢者が発症しやすい誤嚥性肺炎や栄養バランスの偏りからくる栄養不足の説明、そして私生活で取り入れやすい健康づくり運動を実施しました。健康づくり運動では、肩こり解消や農作業や私生活で起こる坐骨神経痛の予防、尿漏れ防止のための運動など、参加者の意見を取り入れて内容が組まれていました。参加した方々は、椅子に座ったままで運動する方もいれば、立ちながら運動する方もおり、一人ひとりの健康状態に寄り添って行いました。また、集まって運動することで、互いに教えあい、楽しく会話する様子が見られました。

祝

二名津憩クラブ 全国老人クラブ連合会長表彰 受賞

二名津憩クラブの取り組みが評価され、11月8日に開催された「全国老人クラブ大会」において、優良老人クラブ表彰を受賞しました。

今回の受賞にあたって会長・堀元康弘さんは「軽スポーツの推進やふれあいカフェなどの居場所づくりの取り組みにより、賞をいただきました。これからも表彰に恥じないように継続した取り組みをしていかなければなりません。強みは、役員さんのチームワーク・協力体制ができていること。スローガンは『延ばそう健康寿命!担おう地域づくりです。』と笑顔で話されました。



二名津憩クラブ
会長 堀元康弘さん

に発見できるから、毎回やりますという声が聞かれました。協力いただいている二名津憩クラブ・会長の堀元康弘さんは、「私たちにとっては、人生百年時代をどう生きるかということが課題なんです。日々楽しく生活するためには、まず健康寿命を延ばさないといい。そのためには、コミュニケーションと日ごろの運動が必要ですので、このような機会は非常に助かっています。毎回多くの方に参加いただいております。健康に関心が高く、皆さん楽しく続けています。」と話しました。

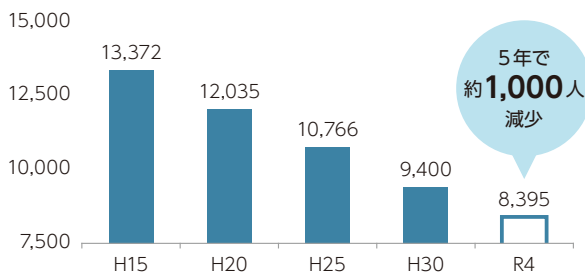
今後伊方町では、(株)スカラと協力して、ニーズに合わせた住民サービスを行っていきます。これからも一人ひとりの健康に応じた効果的な健康づくりを、伊方町全体で取り組んでいきます。



血管年齢を測定する参加者

伊方町の人口推移 (各年12月31日時点)

(単位:人)



健康 × 音楽 × デジタル

現在伊方町では、高齢者の健康やかな暮らし方、生き方をテーマにフィールド調査や実証実験を行う「伊方町チャレンジフィールドプロジェクト」に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、二名津地区をご紹介します。二名津地区では、昨年3月から、地区の方々を対象にした介護予防の取り組みを行っています。健康づくりのため音楽と健康を合わせた「ミュージック健康体操」や血管年齢の計測など

訓練を通じて様々な災害に備える

10月30日・11月6日、消防団中継訓練を実施しました。この訓練は、各方面隊において、水利から離れた林野火災、大規模な地震により使用できる消防水利が限られた状況を想定し、消防ポンプ操作技術の向上を図ることを目的に実施しました。また、新たに導入したIP無線を活用し情報伝達を行い、ポンプ圧力等の連携をしながら、1 km先の火点に送水することができました。今後も訓練を積み重ね、様々な災害に備えていきます。



デジタル化で幸せと便利さを

12月16日、町政アドバイザーに就任した株式会社STNet常務取締役コンシューマー営業本部長・田口泰士氏の就任式が行われました。町政アドバイザーは、専門的な知識や優れた識見を持つ方から助言・支援を得て、行政の質の向上を図ることを目的に設置され、田口氏は主にデジタル技術の利活用の助言・支援を行います。

田口氏は「デジタル化で伊方町の方に少しでも幸せ・便利さを感じていただけるためにお手伝いができるよう尽力させていただきます。」と取組への意気込みを話されました。



行政相談出前教室を開催

12月6日、行政相談委員 山本忠男さんと総務省行政相談センター「きくみ愛媛」による行政相談出前教室が、三崎中学校で開催されました。

3年生12人を対象にして行われた行政相談出前教室では、日常生活と行政との関わりや、行政相談による改善事例の紹介が行われた後、生徒がグループに分かれ、通学路など身近なところで困っていることがないかを話し合い、まとめた意見を発表しました。



親子クリスマスリース作り

12月10日、瀬戸アグリトピアで小学校1・2年生の親子を対象にクリスマスリース作りを行いました。講師の指導の下、用意された小物や飾りを各々で自由に選び、まずは紙の上に配置してイメージを膨らませていました。デザインが決まれば、次はグルーガンを使って実際にリースに付けていきます。グルーガンは高温の接着道具のため、やけどに注意しながら親子で協力したり子ども自身がチャレンジしたりして作業を行っていました。全員が完成したところで、施設にあった大きなクリスマスツリーの前で記念撮影。クリスマスが待ち遠しくなりました。





釣って、捌いて、楽しんで ～釣り甲子園～

12月11日、三崎港で釣り甲子園が開催されました。県内5校の高校生24名が集まり、1チーム3人で海に関するクイズや釣り、魚の捌き方対決、木製のエギなど、さまざまな内容で競い合いました。最後には海鮮バーベキューをして、海の恵みに感謝しながら互いに交流を深めていました。

今回このイベントを発案した三崎高校生の山田光毅さんと牧田康太郎さんは「参加いただいた高校生たちには、たくさん楽しんでほしいです。」と話し、他校の生徒とイベントを楽しんでいました。



中学生がみかんの袋掛け体験

12月13日・14日、瀬戸中学校の2年生6名が大江地区を訪れ、農業体験学習を行いました。大江地区の農家の方々の協力のもと、13日に営農組合園地で清見の袋掛けを行い、14日は個別の農家に分かれて柑橘の農作業体験をしました。

参加した生徒は「一つ一つ手作業でするので時間がかかり、とても大変だと感じました。しかしそのひと手間のおかげで、私たちのもとに美味しいみかんが届いていることを実感しました。」と農作業体験の感想を話しました。



伊方町チャレンジフィールド(続報)

ICTの活用によって、社会課題解決を目指す㈱スカラと伊方町の連携協定のもと、高齢者の健康長寿と健やかな町づくりに向けた取り組みが進んでいます。三崎集会所を拠点に「共食」に取り組む「日だまり会」の参加者の皆さんから好評を得て、12月19日、先月に引き続き、料理の待ち時間を利用して、音健士による介護予防プログラムを行いました。血管年齢測定では、前回の測定結果との差に一喜一憂する参加者の様子も見られました。今後は、「共食」そのものにもICTを活用した新しい企画を検討中です。



地域おこし協力隊に新隊員加入

1月6日、新たな地域おこし協力隊として大木喜知（おおきのぶとも）さんが加入しました。大木さんは、これまで二名津地区で実施している医療と健康を連携したメディカルフィットネス事業でトレーナーとして指導を行い、今後は集落のグループホーム化に向けて町内各地域で活動します。

今後の活動について「子どもから高齢者まで笑顔で元気に続けられる内容を、健康とスポーツを通して活動を行っていきたいです。」と取り組みへの意気込みを話しました。

えひめ結婚支援センター 「ボランティア推進員」を募集します

愛媛県が開設した「えひめ結婚支援センター」では、独身男女に出会いの場を提供する出会いイベントを各地で開催しており、参加者の交際フォロー等を行う愛のキューピッド役として「ボランティア推進員」の方にご協力いただいております。

現在、県内で約225名の方が活動されていますが、更なる活動を推進するため、出会いイベントの運営やカップルのフォローにご協力いただける皆様に募集しています。

つきましては、次のとおり南予地区説明会を開催しますので、ご興味のある方はぜひご応募ください。
(完全予約制・事前申込みが必要です。)

問 えひめ結婚支援センター
TEL089-998-6770

	日時	場所
宇和島市	令和5年2月18日 10:00~15:00の間 (1時間程度)	宇和島市立 中央公民館 3階大ホール
大洲市	令和5年2月19日 10:00~16:00の間 (1時間程度)	えひめ 結婚支援センター 南予事務所

12月定例議会の報告について 生活応援マイナ普及事業に6,857万7千円

令和4年度伊方町一般会計補正予算(第8号)が12月定例会で承認されました。

今回の補正予算額は5,206万8千円で、累計114億7,373万8千円となりました。新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、物価高騰等が町民生活に大きな影響を及ぼす中、マイナンバーカードの普及促進と生活応援の両面からカードの取得者に対し、1万円を給付する「生活応援マイナ普及事業」をはじめ、下記の事業などに要する経費が盛り込まれています。

一般会計補正予算(第8号)の主な事業

科目	事業内容	予算額
総務費	生活応援マイナ普及事業	6,857万7千円
	マイナンバーカード申請促進事業	367万5千円
衛生費	水道事業会計補助金 (上水道料金の基本料金減免)	2,281万円
農林 水産業費	農業肥料価格高騰対策支援事業	386万5千円
	漁業燃油及び養殖配合飼料 価格高騰対策支援事業	376万2千円
商工費	佐田岬観光公社旅行業登録支援金	1,011万3千円

IKATA Information

町からのお知らせ

水道料金の基本料金を減免します

コロナ禍における原油価格や物価の高騰の影響を受けている町民の皆さまの生活や経済活動を支援するため、水道料金の基本料金分を減免します。

内 水道料金の基本料金を減免 ※下水道使用料は対象外

時 令和5年1月検針~3月検針分(3か月間)

¥ 水道基本料金(8㎡まで) 1,430円

例) 8㎡までの使用

減免前 1,430円 → 減免後 0円

20㎡使用した場合

減免前 4,070円 → 減免後 2,640円

※表示金額は税込み

申 手続き不要

問 上下水道課上水道係 TEL 38-2663

生活応援マイナ給付事業のお知らせ

令和5年3月31日までにマイナンバーカードを取得している方を対象に、**現金1万円**を給付します。マイナンバーカードを取得している方には1月中旬から順次給付金の申請書を郵送しています。

申請から取得まで、1ヶ月半程度期間を要します。申請がお済みでない方は、お早めに申請をお願いします。

対 伊方町の住民基本台帳に登録のある方で、令和5年3月31日までにマイナンバーカードを取得している方

問 生活応援マイナ給付事業

総合政策課広報秘書係 TEL38-2659

マイナンバーカード取得

町民課住民生活係 TEL38-2653

HP 伊方町ホームページ

「生活応援マイナ給付金事業」



町営住宅入居者募集

◆申込期限

2月6日(月) 17:00まで

◆入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆入居資格

- ・修繕期間が必要な未修繕物件も含まれます。
- ・申込み多数の場合は抽選となります。
- ・詳しくはお問い合わせください。

問 建設課 建設管理係 TEL38-2656

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃(※1)	建築年度
①	湊団地	湊浦	2戸	3DK	22,200円～34,900円	平成6年
②	三机団地	三机	2戸	2DK	14,100円～22,300円	平成1年
③	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円～9,800円	昭和58年
④	砂田団地	二名津	3戸	3DK	12,300円～18,400円	昭和61年
⑤	水口団地	二名津	1戸	3DK	13,600円～20,300円	平成2年
⑥	二名津向住宅	二名津	1戸	2LDK	13,000円	昭和60年

※ ①～⑤の家賃は所得に応じた額になります。⑥の家賃は定額です。

伊方発電所の状況

①運転状況について(令和4年12月末日現在)

伊方1号機(廃止措置)

伊方2号機(廃止措置)

伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)

定格熱出力一定運転中



②伊方発電所3号機 ルースパーツモニタ装置の異常信号発信について

12月26日4時12分、伊方発電所3号機中央制御室において、ルースパーツモニタ装置の異常を示す信号が発信されました。ルースパーツモニタ装置とは、1次冷却材系統内にルースパーツ(機器や装置の部品が脱落したもの)が発生した場合、配管内壁等に衝突する際の振動を検知する装置です。

確認したところ、今回の事象は、ルースパーツモニタ盤内の装置間に通信の不具合が生じたもので、ルースパーツによる異常な振動を検知したものではないことがわかりました。

ルースパーツモニタ盤内の装置を再起動し、機能に異常がないことを確認して同日8時19分に通常状態に復旧しました。

この事象によるプラント設備への影響並びに環境への放射能の影響はありません。

このほか、12月においては、12月21日に作業員の体調不良による救急車の出動要請の通報連絡がありました。

2月くらしのカレンダー

1	水		15	水	マイナンバーカード出張申請受付 (伊方越集会所 9:30~11:30) (亀浦集会所 13:30~15:30)
2	木	マイナンバーカード出張申請受付 (神崎集会所 10:00~12:00) (大久集会所 13:30~16:00)	16	木	
3	金	マイナンバーカード出張申請受付 (大成集会所 9:30~11:30) (鳥津集会所 13:30~15:30)	17	金	給食サービス事業(町見地区) ※2
4	土	オレンジバイキングス公式戦(伊方スポーツセンター 15:00~)	18	土	ピップスおはなし会(図書館 13:30~)
5	日	令和5年成人講座(予定) オレンジバイキングス公式戦(伊方スポーツセンター 14:00~)	19	日	伊方駅伝大会
6	月		20	月	
7	火	マイナンバーカード出張申請受付 (二見集会所 9:30~11:30) (二見公民館 13:30~15:30)	21	火	夜間納税相談日(町民課税務係 18:00~20:00) マイナンバーカード交付等平日延長窓口 (町民課・瀬戸支所・三崎支所 17:30~19:30) ※1
8	水	マイナンバーカード出張申請受付 (JA町見出張所 9:30~11:30) (町見公民館 13:30~15:30)	22	水	
9	木	マイナンバーカード出張申請受付 (豊之浦集会所 9:30~11:30) (川永田コミュニティセンター 13:30~15:30)	23	木	天皇誕生日
10	金	マイナンバーカード出張申請受付 (河内集会所 9:30~11:30) (仁田之浜集会所 13:30~15:30) 人権の日	24	金	給食サービス事業(伊方地区) ※2
11	土	建国記念の日	25	土	
12	日		26	日	伊方町生涯学習推進大会(予定) 軽トラマルシェ(佐田岬はなはな) 休日納税相談日(町民課税務係 8:30~12:00) マイナンバーカード交付等休日窓口 (町民課・瀬戸支所・三崎支所 9:00~16:30) ※1
13	月		27	月	
14	火	マイナンバーカード出張申請受付 (大浜集会所 9:30~11:30) (中之浜集会所 13:30~15:30)	28	火	

※1 カードの受取り希望の方で、ハガキに記載されている受取り場所以外で受取り希望の方は、開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話でご連絡ください。(TEL38-2653)

※2 三崎地区の「給食サービス事業」につきましては、日程が決まり次第、対象者に通知をいたします。(瀬戸地区については、2月は実施しません。)

国民年金保険料の口座振替について

国民年金保険料の納付は、納付書による現金納付以外にも、口座振替やクレジットカード納付もご利用できます。口座振替を利用すると、金融機関に行く手間と時間を省くことができます。

また、口座振替の早割（当月末振替）や前納を利用することにより、毎月納付書で納付するよりもお得に納付することができます。

通常、保険料の納付期限は翌月末ですが、「早割」では当月末に引き落としをすることで保険料が毎月50円安くなります。さらに、6か月分、1年分、2年分を一括で口座振替をする「前納」ではより割引額が大きくなります。

なお、口座振替による前納の手続きは2月末日が期限です。お早めにご手続きください。

手続きを希望の方は、年金事務所又は役場までお問い合わせください。

問 宇和島年金事務所(代表) TEL0895-22-5440
町民課住民生活係 TEL38-2653

宇和島年金事務所 出張相談

時 2/3(金)・2/24(金) 10:00~15:30

所 八幡浜商工会議所

申 宇和島年金事務所 TEL0895-22-5569 ※要予約

2月 暮らしの相談事業開催日

- 2(木) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00~16:00
- 10(金) 特設人権相談所・行政相談所
大久集会所 13:30~16:00
- 15(水) 当番司法書士事務所
三崎支所 13:30~16:00
- 16(木) 行政相談所・心配ごと相談
町見公民館 13:00~16:00
- 17(金) 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:00~11:30
心配ごとと法律相談
瀬戸町民センター 14:00~17:00
- 21(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00~16:30

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL38-2360)へ予約をお願いします。ものわずれ相談、各種保健事業については、P15健康ひろばでご確認ください。

伊方町クリーン情報

粗大ごみの捨て方のご案内

伊方町では粗大ごみの処分方法がいくつかあります。長年倉庫や物置に放置している家具や自転車などがある方は、処分を検討されてみては？

問 本庁町民課 環境政策係 TEL38-2653
瀬戸支所 地域住民係 TEL52-0112
三崎支所 地域住民係 TEL54-1111

捨て方①

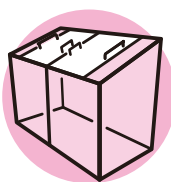
処分場へ直接持っていく



毎週金曜日の14~16時に町の最終処分場にて粗大ごみの処分が可能です。予約不要ですので好きな週に捨てられます。
(料金：10キロにつき20円)

捨て方②

役場で納付券を購入して最寄りのごみステーションに捨てる



役場・各支所にて手数料納付券(シール)を購入し指定の日に最寄りのごみステーションに捨てるのが出来ます。捨てるものによって料金が変わりますのでごみ分別ガイドブック17ページをご覧ください。

捨て方③

許可業者に運搬を依頼



町が許可した業者に直接粗大ごみの処分を依頼することも可能です。料金等は業者にお問い合わせください。許可業者の連絡先はごみ分別ガイドブック16ページをご覧ください。



「地域ぐるみで人権・同和教育を推進しよう」
人権フェスタ2022「いかた」開催

12月11日、伊方町民会館を会場に「人権フェスタ2022「いかた」」を開催しました。開会にあたり三崎高等学校の皆さんにオリジナルソング「ひとりじゃない」を披露していただきました。次に人権作品の表彰、中学生による人権作文の発表、各中学校で取り組んだ人権学習の発表をし、講演では、『言葉の責任 ネットの被害者・加害者にならないために〜命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心〜』と題してタレントのスマイリー・キクチさんに実体験を通して言葉で傷ついている人が数多くいることをお話いただきました。人権について考える一日になりました。



人権作品（標語・ポスター）の入賞者表彰



スマイリー・キクチさんによるご講演



中学生による人権学習の発表

広報

文芸

俳句

俳句の会

悔い残る儘よと解かぬ懐手
渡辺日出子

気高さが瞼に残る梅三分
石井義夫

更けし夜の雨音静か春隣
井上良枝

吹き溜まる枯葉の中の捨て煙草
上田幸香

身綺麗に生きたや風の野水仙
木戸悦子

あみだ句会

大根と米寿のちから勝ちくらべ
松本光子

冬風や波止一列に小あじ釣り
宮部タミエ

冬鳶に魚に友はなつたんだ
玉里宏子

石路の花故郷の花癒さるる
平尾由賀

大根のやわらかき事なべ料理
宮本喜美子

マスクして挨拶されても誰かしら
中村まゆみ

鈴なりのみかん色づき秋深し
濱田貞江

寒桜さいてはみたが暖かい
宮本真知子

銀杏やとほばかりなり拾いいし
木村 勲

ひえびえと節約思考猫を抱く
濱田啓二

年の瀬や実るは庭のレモンかな
梶谷栄一

くもの巣をためらいこわす庭手入れ
高月 仁



名取のオハンニヤ

2023年1月5日、名取地区・臨江庵^{りんしょうあん}でオハンニヤという行事が行われました。

かつては、3つの経典箱を三崎・伝宗寺から担いできて集落内の家々を回っていましたが、現在は1つの経典箱を車で直接、臨江庵に運んでいます。

当日の朝7時ごろ地区の人たちは集会所前に集まります。酒といりこをいただき、経典箱の下をくぐり、掛け軸の入った箱でたたいてもらいます。これによって1年間無事に健康に過ごせるなどと言われています。この経典箱には大根が縄で



2本の大根がくくりつけられた経典箱の下をくぐる



和尚が参拝者の背中に経本をあてる

くくりつけられていました。

伝宗寺の和尚さんが到着すると臨江庵内で読経・大般若経の転読です。参拝者は「ゴーブクイッサイダイマサイショウジョウジュ」と大きな声で唱え、経本をめくりながら転読し、これが終わると和尚が参拝者の背中に経本をあてます。

その後、供えていた餅を人数分にくたく切り分け、餅と生米・お札を各家庭に配布します。最後に地区の役員が手分けして集落内の辻々に札を立て、終了です。昔から大事に行われてきた名取のオハンニヤ、今年も無事に終えることができました。

世界と話そう



アナ・アストビチ

Anna Ostovich

バレンタイン・デー

みなさん、こんにちは。私は、三崎小学校と三崎中学校のALTのアナ・アストビチと申します。昨年4月に伊方町に来ました。

日本と同じように、アメリカにも毎年2月14日にバレンタイン・デーがあります。この日は、年齢によってさまざまなお祝いをします。小学生なら、両親や祖父母にバレンタインカードを作ります。また、授業が短縮され、パーティーも開かれます。このパーティーでは、子どもたちが小さな箱を飾り付け、クラスメートがその中に自分の好きなキャラクター、動物が描かれたカード、お菓子を入れます。パーティーの最後には、ハート型のクッキーや赤い素材を使ったカップケーキを食べます。

中学生になると、一輪の花やチョコレートバーを買って、友人や交際相手に贈るという選択肢もあります。また高校生になると、カップルでチョコレートや花を交換することもあります。巨大なクマのぬいぐるみをガールフレンドに買ってあげる男の子もいます。大人は、より豪華で高価なレストランに行くようになります。大人同士で交換する一般的なプレゼントは、花、チョコレート、宝石類です。バレンタイン・デーに婚約をするカップルも少なくありません。バレンタイン・デーは、カップルだけのための日ではなく、人々が愛する人たち全てに、自分がどれだけ大切にしているかを示すための時間なのです。



三崎高校だより



令和5年になりました。新年も三崎高校らしく、頑張っていきたいと思えます。

*令和4年度校内持久走大会

11月10日(木)、持久走大会が行われました。三崎高校を発着地点として国道197号線から三崎八幡神社下の交差点から南に入ります。女子は佐田八幡神社の手前を折り返してゴール地点に戻る4km強のコース。男子は更に南へと下り大佐田の天満神社近くで折り返してきた道をゴールへと向かう7kmのコースです。左側通行を守りながら本校生徒と職員も一緒に走っていました。地域の方々から応援の声を掛けていただき、大きな力となりました。走ることが得意な生徒も苦手な生徒もいますが、精一杯走り切ることができたのは地域の皆さんのおかげです。今後とも精一杯学校活動に励んでいきたいと思えます。今まで同様、温かい御支援、御助言をいただきますようお願いいたします。



*全国高校生SRサミットFOCUS

11月12日(土)・13日(日)、2日間にわたり立命館宇治中学校・高等学校において「第5回全国高校生SRサミットFOCUS」が開催され、本校生徒も参加しました。参加グループごとでプロジェクトの課題の解決策等に

ついて他校の生徒と話し合い、学び高め合うことができました。

ディスカッションでは、生徒が主体となつて様々な視点から知恵を出し合い、メンターからの多角的な助言をいただきました。自分事として理想とする社会について考え、地域及び社会への貢献に向けたきっかけにしたいと思います。



*世界農業遺産に登録を!

12月4日(日)、愛媛・南予の柑橘農業システムフォーラム「南予のみかんは、なぜすごい?」に参加しました。日本農業遺産に登録されている南予の柑橘農業システムを世界農業遺産に登録することを目的に頑張っていますが、本校生徒は南海放送さんの指導の下、自分たちで編集して作った動画で発表しました。

専門家の方や農家の皆さん、他校の生徒たちとパネルディスカッションも行い、多くの人に農業遺産について知ってもらい、また、自分たちの理解を深めるよい機会となりました。



伊方 スポーツセンターだより

リラックスYOGA

シンプルなポーズを組み合し、初めての方でも無理なく参加できるプログラムです。心、カラダをリフレッシュしたい方。カラダを柔らかくしたい方。美しいボディラインを手に入れたい方。カラダのゆがみを取り除きたい方。深い呼吸と瞑想でリラックス効果を高め、日頃たまったストレスや疲れを癒しませんか?

時 木曜日 19:20~20:20
2月2日・9日・16日・3月2日(11期)
3月9日・16日・23日・30日(12期)

所 伊方スポーツセンター3階会議室

対 女性のための教室になります。

¥ 2,100円 (1期4回) 4回コース
740円 1回コース

ダンススクール体験会のご案内

時 2月10日(金) 18:00~19:00
対 ①4才~小学3年生 ②小学4年生~中学3年生
¥ 無料 **所** 伊方スポーツセンター3階アリーナ
持ち物 シューズ・タオル・飲物

講師紹介：有馬沙里

NHK紅白歌合戦 嵐バックダンサー・NHKゆずTVショー バックダンサー・A.B.C-Z MVバックダンサー・ミュージックステーション 大黒摩季バックダンサー・櫻坂46 振付アシスタントなど多数の作品に参加。現在は、楽しく優しくわかりやすくキッズから大人まで幅広く指導を行っています。

申問 伊方スポーツセンター

TEL38-1100または38-0776

LINE公式アカウント



健康ひろば

保健センター 2月の行事

問申 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
心の健康相談	1日(水)	15時00分～16時00分	中央保健センター	全町
清見クラブ	2日(木)	9時30分～13時00分	三崎保健センター	三崎地域

地域包括支援センター 2月の行事

問申 地域包括支援センター TEL38-2652・FAX38-0372

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	2日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター 2階研修室	交流会、レクリエーション等 ¥ 飲食費については、実費負担の場合あり
ものわすれ相談	2日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する 悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	14日(火)		瀬戸町民センター	
	16日(木)		三崎支所	

子育てNavi

保健センター 2月の行事

問 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
のびのび子育て相談	3日(金)	9時30分～	中央保健センター	全町
乳児相談	7日(火)	10時00分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	16日(木)	9時30分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	17日(金)	9時30分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	21日(火)	9時30分～	中央保健センター	全町
1歳6か月児健診	28日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町

スマイルルーム 2月の行事

時 月～金曜日 9時30分～12時30分

問 保健福祉課 ども・子育て政策係

所 伊方町生涯学習センター 3階 児遊館内

TEL38-0217

名称	開催日	内容
みんなであそぼう	3日(金)	時 10:30～11:00 所 児遊館 絵本を読んだり、手遊びをしたり、みんなで楽しい時間を過ごしましょう。
育児相談	10日(金)	時 10:30～11:30 所 児遊館 保健師さんにちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	10日(金)	時 10:00～12:00 所 中央公民館 3階 保育室 掘り出し物を見つけにきてください。
出張スマイル(三崎)	13日(月)	時 10:00～12:00 所 三崎保健センター 妊娠中の方や子育てについて相談のある保護者の方も参加可能です。
ベビーマッサージ ベビーヨガ	21日(火)	時 10:00～12:00 所 児遊館 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。

《2月の小児科初期救急診療当番医》

診療時間 9時～12時

14時～17時(※は18時まで)

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
5	山下小児科	山下 万浩	西予市宇和町伊賀上 0894-62-6801
11	おおくぼこどもクリニック	大久保 一宏	大洲市徳森 0893-57-9366
12	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※	愛大 医学部	八幡浜市大平 0894-24-1199
19	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※	中原 務	八幡浜市大平 0894-24-1199
23	おおむら小児科	大村 勉	内子町城廻 0893-44-7117
26	守口小児科※	守口 潤	八幡浜市産業通 0894-24-7770

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。
新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、診療に時間がかかることをご了承ください。

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ¥ 金額 申 申し込み 問 問い合わせ HP ホームページ

伊方町教育研究大会 ～受け継がれる思い～

教員はその仕事の内容から、常に研究と修養を行うことが義務付けられています。旧西宇和郡では、その研究と修養の成果を発表し、互いの教育技術を高めるための教育研究大会を行ってまいりました。それを受け継ぎ、現在は「伊方町教育研究大会」として隔年で開催しております。

豊かな自然や人、文化に恵まれた伊方町という同じ教育環境、小規模校化や活性化の必要性などの共通課題のもと、町内の保育所、小学校、中学校、高校の教職員が、その垣根を越えて協議し合う「西宇和ならではの」大会です。「顔がよく見える」研究会であり、県下に誇るべき大会でもあります。



その伊方町教育研究大会を昨年11月、3年ぶりに三崎小学校で開催しました。午後から、高門町長様、南予教育事務所の先生方など来賓や、町内の保・小・中・高校の先生方120人ほどが参加しました。会場校の三崎小学校が3年に渡って研究した成果を、授業と研究発表の形で報告しました。「対話的な関わりを通して深く学ぶ心豊かな伊方の児童生徒を育成する」という共通の研究主題です。三崎小学校では、対話的な学びやICT活用、ゲストティーチャーの活用などを通してテーマに迫っていました。子どもたちは授業に意欲的に取り組み、進んで発表したり一生懸命に友達とお互いの考えを伝え合ったりしていました。参加した先生方も、自分の学校の研究と比べながら、最後まで熱心に協議していました。この研究大会が、参加した先生方にとって、明日の授業や子どもたちの笑顔につながる力になったことでしょう。これからも、子どもたちの学びのための研修は続きます。



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。



大久小学校は、日本一海に近い、「みんなの学校」!

青い空と青い海。道路1本を超えれば、東西1kmに広がる白い砂浜。大久小学校は、全校児童25名の日本一海に近い学校ではないでしょうか。訪れる人を魅了し、暮らす人の根っ子を作るすばらしい環境。まさに環境が人をつくるということを感じます。

一方で、環境を人（自分）がつくる「みんなの学校」を目指しています。子どもたちにとっては、楽しい学校。休み時間、全校で楽しむ姿は微笑ましく、海に向かってこぐブランコも譲り合いながら楽しみます。複式学級では、異学年の授業をそばで感じながら学びを広げ、深めています。また、多様な体験活動や課題解決学習は、人生を豊かにし、たくましく生きる力となっていくにちがいありません。

保護者にとっては、信頼できる学校。地域にとっては、愛する学校。教職員にとっては、働きがいのある学校。併せて、子どもたちにとっては、楽しい学校にするために、自分がどう関わっていくかが大切なところ。それに関係する具体的な活動をいくつか紹介します。

命を守る年間10回の様々なケースの避難訓練。みんなで盛り上げた運動会と学芸会。全校でがんばった音楽発表会。みんなで汗をかく美しい学校づくり。さつまいも作り。農業遺産地域のみかん収穫と三崎高校の出前授業。カンボジア地雷除去と復興支援に取り組む高山良二さんの講演会。大和ハウス工業と三崎高校とともに進めた桜プロジェクト等。

明治9年（1876年）に開設された大久小学校。「すき」な学校に「て」を加え、「すてき」な学校にしていく、それぞれの取り組みをこれからも進めていきます。

大久小学校 校長 浅野 長武



時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ￥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ



あなたも俳句をつくってみませんか！

～ 佐田岬トーク（投句）プロジェクト 始まる～



伊方町は、ご承知のように俳人・歌人・日本文学者の坪内稔典先生のふるさとです。かつては、町内にも多くの句会サークルがありましたが、現在は俳句人口も少なくなってきました。

そこで、伊方町教育委員会では、本年1月19日から佐田岬トーク（投句）プロジェクトを始めました。町の文化拠点や観光拠点となる施設に投句ポストを設置し、町民の皆様や児童生徒、近隣市町の俳句愛好家・観光客の方を対象に投句をしていただくことにより、持続可能な俳句文化を創ろうと考えております。俳句をとおして、自分の気持ちを伝え、皆様の温かい心の交流ができればと思います。また、文化・観光交流拠点に投句箱を置くことで、文化・観光の推進を図り、施設の利用促進・活性化に繋げていく考えです。

どうか気軽に、あなたも思いを俳句にして、投句（トーク）してみませんか。応募は誰でもでき、無料です。要領は次のとおりです。

●投句期間

2か月の間隔で募集を行い、選考いたします。

第1回は変則で、1月19日から2月19日まで。第2回からは4月19日、6月19日、8月19日、10月19日、12月19日等、隔月に回収し選考いたします。

●投句方法

投句用紙(佐田岬投句ポストに備え付けてあります。伊方町ホームページにも形式見本があります。)、または同サイズの紙に必要な事項を記入し、以下の投句ポストに投句してください。

季節の俳句や佐田岬に関する俳句など、自由につけてください。

●投句用ポスト設置場所

中央公民館、伊方町立図書館、町見公民館、瀬戸公民館、三崎公民館、きらら館、亀ヶ池温泉、佐田岬はなはなミュージアムにも設置します。

※インターネット投句については、趣旨から当面の間は行いません。

●選考・選者

- ①選考 隔月に1回
- ②選者 坪内稔典 先生
- ③選考協力 伊方町内俳句会の皆さん

●賞・賞品

- ①賞 入選 10名（その内の1名を特選）
- ②賞品 特選 図書カード等
入選 図書カード等 ※各入選者に配送

●発表

伊方町ホームページで（入選者には賞品発送をもって）発表

●留意事項

- ①作品は本人が創作した未発表のもの
類似作品等の応募は不可
- ②一人何句でも応募できますが、入賞は隔月一人1回です。
- ③入選作品の著作権及び派生する権利は伊方町教育委員会に帰属します。
- ④入選作品については、作品、作者名(本名またはペンネーム等)、住所(市町名まで)、学校や保育所については所属校名を公表させていただきます。

●問い合わせ

伊方町教育委員会 文化・スポーツ推進係
TEL 0894-38-2661

追伸 投句ポストについて

昨年12月26、27日に木工体験も兼ね、町内の4年生から6年生の希望者が、投句ポストにつける飾りを作りました。7つの木製投句ポストに、思い思いに糸鋸で切り抜いた動物などを貼り付けました。また、2つのポストについては、組立ても手伝いました。図書館では、オリジナルのポストを作っています。ぜひ、ご覧ください。



ポストづくりの様子

図書館だより



2月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 9時30分～18時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日、月末図書整理日、年末年始・蔵書点検日
- ※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。
- 問 伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
TEL (0894) 38-0607
- HP <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

《一般書》

- 『名探偵の生まれる夜』
- 『ファーストペンギン』
- 『妖の絆』
- 『江戸一新』
- 『名探偵外来』
- 『脳梗塞の再発を防ぐ』
- 『語りかけるキルトの小もの』

- 青柳 碧人／著
- 坪内 知佳／著
- 誉田 哲也／著
- 門井 慶喜／著
- 似鳥 鶏／著
- 岡田 靖／監修
- 斉藤 謠子／著
- ほか

《児童書》

- 『ゆきおんな』 いもと ようこ／文・絵
- 『ひとりではゆるたべものひみつずかん』 とりこ／イラスト
- 『わたしがあんであげる』 せな けいこ／作・絵
- 『ぼくだけが知っているヘンテコなきかいのしくみ』 大串 ゆうじ／作・絵
- 『かいけつゾロリきょうりゅうママをすくえ!』 原 ゆたか／さく・え
- 『空気のふしぎ』 荒船 良孝／構成・文
- 『光るマウスが未来をかえる』 森川 成美／作
- ほか

ピップスおはなし会のご案内

～ 2月のおはなし会 ～

- 時 18日(土) 午後1時30分～
- 所 図書館 おはなしコーナー
- 対 どなたでも参加できます♪
- ※今月は第3土曜日です。



◆読み聞かせ講座のおしらせ

「大人も子どもも絵本の世界へ

～読み合いっこで楽しもう～

- 時 2月4日(土) 午後1時30分～
- 所 生涯学習センター 3階 児遊館学習室
- 内 子どもにとっての絵本、大人にとっての絵本
／絵本のいま／読み聞かせの基本
- 講師：福井 一恵 先生(アナウンスハウス松山 代表社員、
絵本セラピスト協会認定絵本セラピスト)
- 対 読み聞かせに興味のある方
- 定 20名
- 問 伊方町立図書館 TEL38-0607



図書館長のススメ!

皆さん、能動的に読書を楽しんでいますか。先日、書店に立ち寄った所、新刊コーナーに初めてお目にかかる作家さんの作品が…。つい手を伸ばし数ページ読んでみる。大体最初の部分で相性がわかります。間違いなく面白かったです。これからの読書が楽しみです。仕方ありません。

今月の推奨作品は、有川ひろ（浩から改名）先生の『阪急電車』をご紹介します。この小説は阪急電鉄今津線（宝塚駅⇄西宮北口駅）間、往復約30分間の心温まる物語です。発売から何年か経過していますが、暫しお付き合いください。

この小説は主人公というものは存在しません。それは登場人物全員が主役であり、脇役だからと思うからです。宝塚駅から出発し、着実にみんなが幸せになっていく過程が実感出来ます。特に折り返して宝塚駅に着く

『阪急電車』 有川 浩／著 (幻冬舎)

ころには安堵感と共に幸福感が漂ってきます。先生が敢えて物語を往復にしたのは、そういう意図があったのかもしれませんが。強烈キャラの「大阪のおばちゃん」達も可愛く感じます。

いつかは聖地巡礼で、小豆色の阪急電車に揺られ、インバータ音、ジョイント音等を満喫し、この小説を味わいたいと思います。

この本をお薦めするのは、いつまでも、どこまでもほっこりする、心温まる物語だからです。読んだ方は今一度再読を。読んでない方は是非読んでみてください。

※参考

- 【上り：宝塚駅→西宮北口駅】
- 【下り：西宮北口駅→宝塚駅】



伊方町地域おこし協力隊通信



ふるさと紹介

博物館学芸員
前田 美和
☎ 町見郷土館
TEL39-0241



こんにちは。私の故郷は最近テレビでよく見る(!?)長崎県五島列島です。今回はそんな五島について少しご紹介します。五島列島は「五つの島」と書きますが、実は大小約150もの島々からなる列島です。私が育った中通島(なかどおりじま)には三崎のフェリー乗り場から約7~8時間で行くことができます(意外と近い!笑)。

五島列島の特産品といえば、五島うどんとかんころもち。五島うどんは、コシの強さと細さが特徴のうどんです。一説には讃岐(香川)・稲庭(秋田)とならんで「日本三大うどん」ともいわれています。おすすめの食べ方は「地獄炊(じごくだき)」です。かんころもちを薄くスライスして天日干ししたさつまいも(=かんころ)を蒸かし、餅とつき合わせた、素朴な甘さが特徴のお菓子です。佐田岬半島のかんころとは少し作り方が違うようなので、この地域のかんころもいつか食べてみたいと思っています。

佐田岬半島で聞き取り調査をしていると、意外と五島とのつながりがあります。海を通じた交流ってすごいですね。とてもおもしろく、今後さらに調べていきたいと思っています。



本年もよろしく お願いいたします

三崎高校公営塾担当
横山 理人
☎ 三崎高等学校
TEL54-0550



未咲輝塾講師の横山です。昨年は大変お世話になりました。

早いもので、この町に来てもうすぐ1年が経過しようとしています。学校の先生方、地域の皆様、同僚に支えられ、そして高校生からもパワーをもらい、私は毎日充実した日々を過ごしています。3年生からも、少しずつ大学合格や就職内定の報告をもらっており、自分のことのように嬉しく思います。一方で、これからが本番という生徒も少なからずおり、最後まで全力でサポートしていきたいと考えています。

さて、三崎八幡神社の壁面に絵を描かせていただきました。「愛媛県の獣」に指定されている、ニホンカワウソが立ち上がっている様子です。しゃがみ込むと、カワウソと「お手」をしていただける趣向になっています。先月、仕上げの作業をしていたところに「完成楽しみにしています!」と温かい声を掛けていただき、嬉しく思いました。お近くにお越しの際は、是非ご覧になっていただくと嬉しいです。

最後になりましたが、皆様にとって良い1年でありますように。

伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

あの人この人

「音楽 × 伊方人」

「イロドリ」代表
山崎 真唯子 さん
- 二名津 -



1 イロドリの皆さん
2 イロドリのイメージキャラクター「イロ鳥」

伊方町を音楽で盛り上げようと昨年から活動する団体「イロドリ」の代表を務める山崎さん。昨年8月に佐田岬はなはなでイロドリフェス、11月には瀬戸アグリトピアでイロドリミニフェスを開催し、大きな盛り上がりを見せました。

山崎さんがイロドリを立ち上げたきっかけは、自身が音楽活動を行う中で、イベントの楽しい空間を自分で作りたと思ったことが始まりでした。イロドリでは「音楽×伊方人」をコンセプトに、音楽を通じて様々な団体の方々と協力してイベントを企画しています。現在は、地域おこし協力隊の方や山崎さんの同級生などを中心に、10名のメンバーとともに運営しています。

「昨年は初めてのことが多かったですが、たくさんの方が会場に足を運んでくださり、とても嬉しかったです。今年は、音楽の力と魅力を伝えながら、伊方町のみんなが楽しめるようなイベントを企画していけたらいいと思います。」とこれからの活動について話しました。



八西CATV放送日

2月6日(月) 18:30~

放送を見逃した方必見!

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
今までの「あの人この人」の動画が見れます!

伊方町の人の動き (令和4年12月末日現在)

増減事由は12月中

人口	8,395人	(-29人)
男	4,060人	(-15人)
女	4,335人	(-14人)
世帯	4,445世帯	(-13世帯)

出生	1人
死亡	20人
転入	5人
転出	15人



伊方町オープンデータ

誤記訂正

1月号で以下の通り誤りがございました。深くお詫び申し上げます。
○健康ひろば (22ページ)
正: 申込期限 令和4年6月1日~令和5年3月1日

まごころ銀行

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。
・瀬戸中学校2年生 様
・伊方町瀬戸赤十字奉仕団 様



伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中!
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

